

リサイクル燃料貯蔵株式会社	
提出日	2022年3月2日
管理表No.	0209-90 改訂00

項目	コメント内容
自然現象等 (第9条)	添付7-3-3 P9(PDF2066)の評価方法について、6.4 b.の記載について添付7-3-4 P16(PDF2086)と同様に風荷重との関係性を記載すること。

(回 答)

添付7-3-3の評価方法について、添付7-3-4同様に風荷重との関係性が理解できるよう、下記申請書に反映し、補正する。

〔 添付書類3 「使用済燃料貯蔵施設の技術基準への適合性に関する説明書」
・添付7-3-3 「降下火砕物の影響を考慮する施設の評価方針」 〕

(変更案)

6.4 強度評価方法

貯蔵建屋の強度評価を行う場合、以下の条件に従うものとする。

- a. 屋根は、鉛直荷重により屋根に発生する荷重により評価を行う。
- b. 耐震壁及びフレーム部は、質点系解析モデルを用いて、風荷重により耐震壁に発生するせん断ひずみ及びフレーム部に発生する層間変形角により評価を行う。

(参考)

添付7-3-4 降下火砕物に対する使用済燃料貯蔵建屋の影響評価

3.4.2 耐震壁及びフレーム部に対する評価 (抜粋) (PDF2086)

貯蔵建屋について、建屋の質点系解析モデルを用いて、風荷重により耐震壁に発生するせん断ひずみ度及びフレーム部に発生する層間変形角を算定し、許容限界を超えないことを確認する。

以 上